

# 建設局

一般会計要求総額 36,636百万円  
 (対前年度当初予算 +13.5%)  
 (対前年度当初予算+H25.2月補正 +0.0%)

## <要求に当たっての基本的考え方>

建設局においては、「元気発進！北九州」プランの実現と、「北九州市新成長戦略」の推進を図るため、世界の環境首都にふさわしい、都市基盤の充実や生活環境の向上に取り組みます。

このため、限られた財源の中で、次の5つの方針に基づき、「選択と集中」による効果的な事業の推進に努めます。

なお、予算要求総額については、前年度当初予算に平成25年2月補正予算を合わせた、いわゆる「15ヶ月予算」と同程度の規模を要求しています。 ㊦：新規事業 ㊧：新成長戦略関連予算



～主要幹線道路の整備～



～小倉駅・黒崎駅前のにぎわいづくりの推進～



～通学路の安全対策～

### ☆真に必要な都市基盤の着実な整備

- ◆㊦主要幹線道路の整備 10,829 百万円  
(戸畑枝光線、恒見朽網線、国道3号黒崎バイパスなど)
- ◆拠点公園の整備(都島展望公園) 298 百万円
- ◆主要河川の整備 1,944 百万円

### ☆都心・副都心、地域拠点の魅力アップ

- ◆㊦小倉駅・黒崎駅前のにぎわいづくりの推進 1,230 百万円
- ◆㊦㊧旦過地区まちづくりに資する河川整備事業 57 百万円
- ◆㊦㊧街なかのにぎわいづくり支援事業 31 百万円

### ☆より安全で安心な都市整備の推進

- ◆水害から市民を守る河川緊急整備事業 195 百万円
- ◆ゲリラ豪雨対策の推進 248 百万円
- ◆災害時における緊急輸送道路の確保 980 百万円
- ◆通学路の安全対策 805 百万円

### ☆都市基盤の適正な管理と長寿命化の推進

- ◆橋梁長寿命化事業 2,660 百万円
- ◆トンネル長寿命化事業 300 百万円
- ◆道路サポーター、公園・河川愛護団体補助 26 百万円

### ☆区における地域主体のまちづくり整備の推進

- ◆㊦市民による地域のまちづくり整備事業 777 百万円
- ◆地域に役立つ公園づくり事業 175 百万円
- ◆㊦子どもの安全・成長に配慮した公園整備事業 34 百万円
- ◆健康づくりを支援する公園等整備事業 48 百万円
- ◆バリアフリーのまちづくりの推進 1,726 百万円